

城山倒木問題への対応は



城山倒木状況

問 隣接する民家も多く、落石・倒木問題を提示しているにもかかわらず、地主側からの対応が一切ない状況である。引き続き地主への連絡・要求をお願いする。

その他の質問
● 佐野よい公園内テニスコートの補修を
● まちづくり協議会の協議内容の公示を



淡路クラブ 針木 均

答 連絡を取り続けます
今後地主側への連絡を取り続けます。

水産の活性化、内陸での魚養殖は



陸地でチョウザメ養殖(香美町)

問 市内の海域は、魚の養殖に適さないと聞か、内陸での養殖はできないのか。
答 陸の利点も多く調査・研究を行う
内陸養殖として、県内ではチョウザメの養殖が

その他の質問
● 主要幹線道路沿いの農地(農用以外)の土地利用策
● 旧北淡事務所・北淡センターの整理方針
● 風疹ワクチン接種への啓発強化

問 今年はいカナゴ、たこが不漁と聞くが、原因は何か。
答 気象状況の変化で水温上昇や海の栄養塩の不足が考えられ、魚は減少傾向にあります。

問 公共下水道の事業区域を縮小したが、縮小した区域の生活排水処理の整備をどのように進めるのか。
答 期間を定め浄化槽維持費の補助を実施
平成30年1月12日付けで事業計画区域の変更を行っています。事業進捗の遅れなどにより、当面整備が完了する見込みがない区域は、今回、一旦除外を行いました。除外した区域は、浄化槽設置



公明党 土井 晴夫

行われ、キャビアを販売したり、県外ではトラフグの養殖で3年前から出荷ができる状況と聞きます。そして、天候に左右されにくく温度管理も容易で作業効率も良いなど利点も多く使用されていないスペースを活用できればコストも削減できます。今後、漁協とも話し合い、調査、研究を行いたいと思います。

区域縮小した下水道事業の方向は



計画的な整備が望まれる下水道

問 津名漁協塩田青年部の人たちが、最近の漁獲量の減少を少しでも食い止めるため、商品にならない小さいアナゴを集め、陸上のいけすで、水温の安定している3月から7月にかけて試行錯誤の上、蓄養試験を実施している。その結果、餌付けに成功し、老人ホームの人たちに試食していただいた。後は水温管理が上手くできれば、一年を通して蓄養できると思う。そのような大きな可能性のある事業に、支援はできないのか。

その他の質問
● 当地ナンバープレートの導入は
● 旧北淡西中学校の体育館にトイレ設置を
● 淡路高校前のバス停に風雨よけガード等の整備を

問 公共下水道の事業区域を縮小したが、縮小した区域の生活排水処理の整備をどのように進めるのか。
答 過去にさかのぼって70基程度あります。



住民目線の会 石岡 義恒

整備事業補助金の交付対象とし、過去に補助金の交付を受けられずに設置された方には、期間を定めて、浄化槽の維持管理に要する費用の一部を補助し、適正な維持管理を促進します。問 交付を受けられずに設置した浄化槽は、何基あるのか。
答 過去にさかのぼって70基程度あります。

市民自治の方向性を

問 市民との協働や、地域づくりについては、認識が違ふ。裏付けとなる自治基本条例の制定をすべきでないか。
答 いわば、自治体



地域課題を話し合う 見守り訓練

問 具体的な展開できるように考えるべきだ。旧町単位のまちづくり協議会ではなく、旧小学校区である仕組みにすべきでないか。
答 議論が必要で

その他の質問
● 自主防災は地域実情に合わせた対応を
● 医療・看護・介護がある暮らし実現をめざせ
● 明石海峡大橋国際マラソン大会実施へ一歩を



住民目線の会 田中 孝始

の憲法であり、県内では15市町、全国で350以上の自治体が制定しています。いずれかの段階で取り組むべきとは思いますが、検討事項とさせていただきます。

津名高と津名中の連絡道の実現を

問 南海トラフ地震や各地で頻発している災害に備え、避難所である津名高校と津名中学校を結ぶ連絡道の必要性について、市の認識を伺う。
答 既存経路を利用しつつ慎重に検討



高低差がある津名高と津名中

問 南海トラフ地震や各地で頻発している災害に備え、避難所である津名高校と津名中学校を結ぶ連絡道の必要性について、市の認識を伺う。
答 既存経路を利用しつつ慎重に検討

その他の質問
● 市役所周辺の開発について
● シルバー人材センターの更なる利活用を



住民目線の会 嶋下 博史

効性は認識しているものの、必要性については慎重に検討を進めなければならぬため、現段階では、既存の経路を利用いただきたいと考えています。

一次産業への新たな支援制度を

問 津名漁協塩田青年部の人たちが、最近の漁獲量の減少を少しでも食い止めるため、商品にならない小さいアナゴを集め、陸上のいけすで、水温の安定している3月から7月にかけて試行錯誤の上、蓄養試験を実施している。その結果、餌付けに成功し、老人ホームの人たちに試食していただいた。後は水温管理が上手くできれば、一年を通して蓄養できると思う。そのような大きな可能性のある事業に、支援はできないのか。



陸上でのアナゴの蓄養施設

問 津名漁協塩田青年部の人たちが、最近の漁獲量の減少を少しでも食い止めるため、商品にならない小さいアナゴを集め、陸上のいけすで、水温の安定している3月から7月にかけて試行錯誤の上、蓄養試験を実施している。その結果、餌付けに成功し、老人ホームの人たちに試食していただいた。後は水温管理が上手くできれば、一年を通して蓄養できると思う。そのような大きな可能性のある事業に、支援はできないのか。

その他の質問
● 災害から命を守るヘルメットの支給を
● 生穂荷さばき場の迂回道路は
● 県道塩田上内膳線バイパス道路の計画は



淡路クラブ 打越 齊

問 未来への投資も必要と考えています
現状の補助制度の拡充等と県のソフト事業を活用して、県や関係機関と連携しながら、支援していきたいと思